

ロングワイヤー用 アンバラン 組立部品セット

DBL-91H-V3 1MHz~30MHz

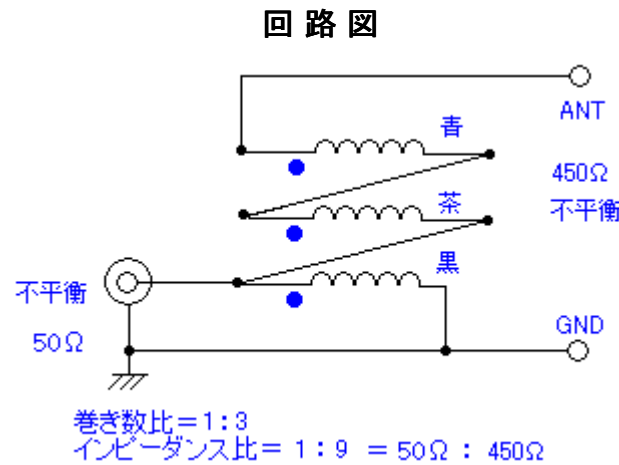
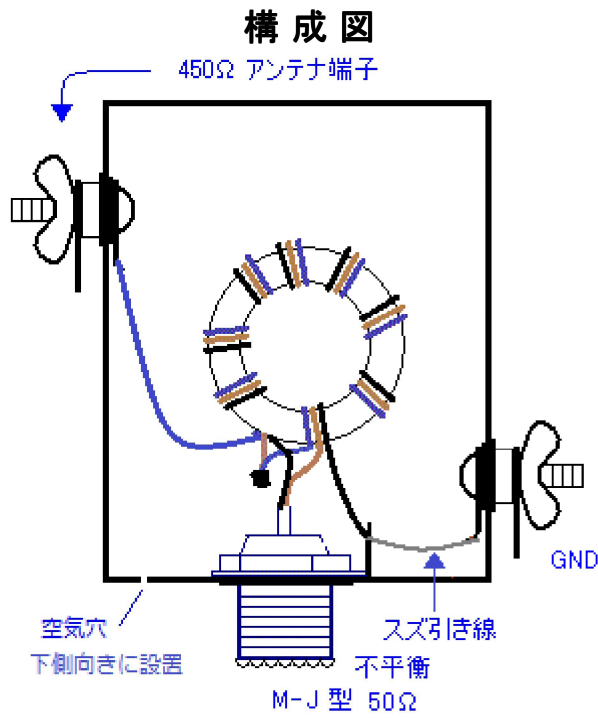
9:1 (450Ω不平衡:50Ω不平衡) アンバラン (インピーダンス変換)

許容入力電力: 連続 100W / CW 200W / SSB 300W

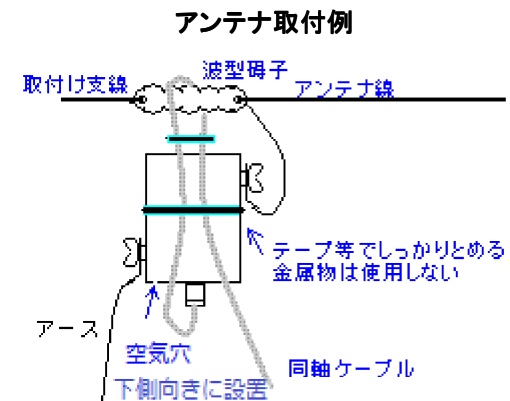
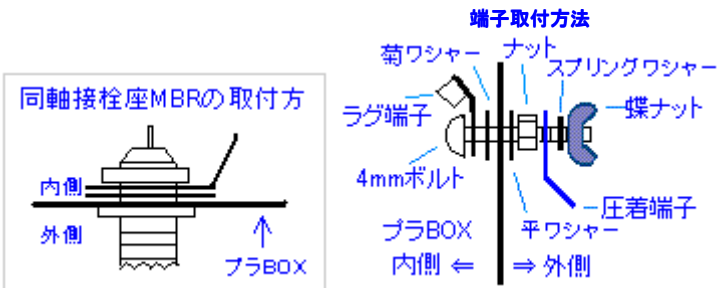
サイズ50W×75H×30Dmm (突起物を除く) 重量 約 120g

||||| 450Ω:50Ω アンバランの作り方 |||||

- 0.9mmの色別被膜線をコアに巻いて作ります、茶色被膜線を、コアに、8回巻きます
- 巻いた茶色被膜線の横に並列に青色被膜線も、8回平行巻きます
- さらに、黒色被膜線を、茶色線の横に同様に、並列に8回平行巻きます
- 巻き始めと、巻き終わり、端末配線の通り配線し、半田付けします  
青、茶色線のジョイント部は絶縁テープを巻いておきます
- プラボックスにボルトナットM-BR (M型座) を取り付ける
- 巻いて作ったコアを、構成図のように、ボックス内に収めて結線半田付けします
- 接着剤などで、端子等をかためて、フタをして完成です

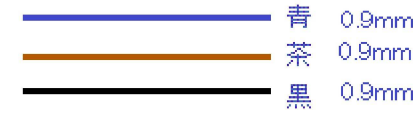


部品表	
フェライトコア E04RA310190100	1
0.9mm 青色被膜線	45cm 1
0.9mm 茶色被膜線	45cm 1
0.9mm 黒色被膜線	45cm 1
M型接栓座 M-BR	1
スズ引き線	5cm 1
ステンボルトナットワッシャー	
蝶ナット、ラグ端子	2組
プラボックス	1
波型端子	1
結束バンド	2

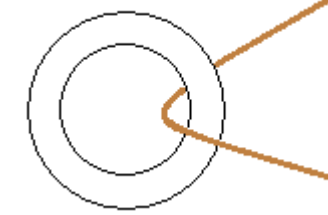


コアの巻き方

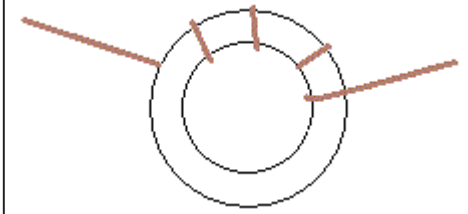
1. 0.9mm青、茶、黒の3本の被膜線を使います



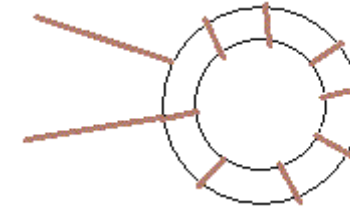
2. まず、茶色被膜線を、コアに約半分の長さで通します



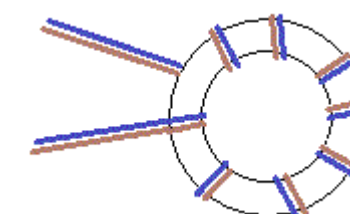
3. 半分の茶色被膜線を4回巻きます (コア内通過数)



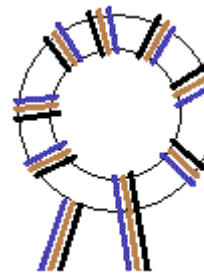
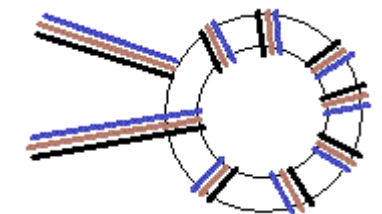
4. もう半分の茶色被膜線を図のように同様に4回巻きます (コア内通過数) 合計8回巻きます



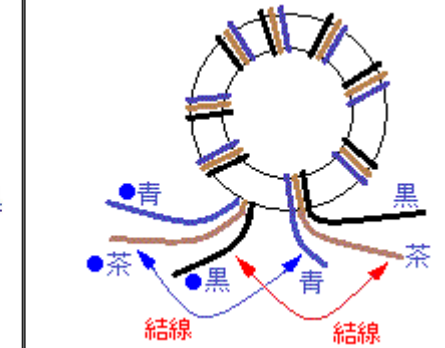
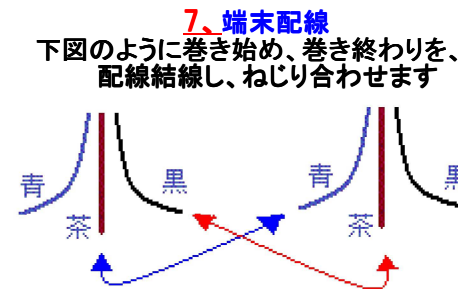
5. 青色被膜線を図のように茶色線の横に並列に合計8回平行巻きます



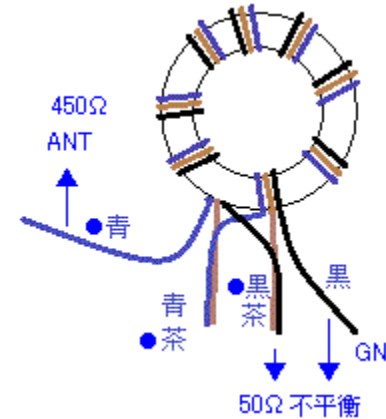
6. さらに黒色被膜線を図のように茶色線の横に並列に同様に、合計8回平行巻きます



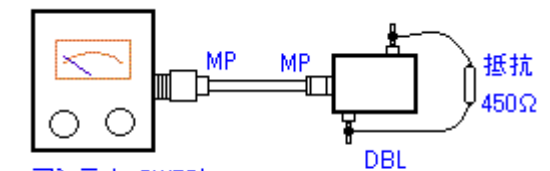
巻き線配列  
青と黒の間に茶線



8. コアの完成



SWR測定方法



アンテナ SWR計 アナライザー など

抵抗は短く接続します (コアに直に接続した方が測定誤差は少ない)